

水温コントロールによるL型ワムシ（上浦株）耐久卵 の生産試験

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 小金, 隆之, 萩原, 篤志, 今泉, 圭之輔
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014457

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution 4.0 International License.



水温コントロールによる L 型ワムシ（上浦株）耐久卵の生産試験

小金隆之・萩原篤志・今泉圭之輔

種苗生産に対して実績のあるワムシ株を長期間保存することを目的とした耐久卵生産試験を行った。屋島事業場で行われた水温刺激による L 型屋島株の耐久卵の生産手法を、L 型上浦株に応用できるか検討すると共に低温処理期間についても検討した。25 l 容器を用いて 12℃ でワムシを 0, 10, 20, 30 日間低温処理し、引き続き 1 l フラスコを用いて 25℃ に昇温して 6～8 日間培養した。経時的に両性生殖の出現状況および耐久卵の形成数を観察した結果、低温処理期間が 20 日と 30 日のとき、両性生殖が最も活発に起こり（34～60%）、フラスコ（培養水量 0.5 l）内で 10,500～25,500 個の耐久卵を生産することができた。

栽培技研. 25(1), 1-6, 1996